

まなびの森



廿日市市立吉和小・中学校 校長通信

【第2号】R4. 5.27

校長 戸崎志乃婦

目標を具体化してやり遂げる

学校にも「学校教育目標」があり、学級にも「学級目標」があり、委員会やクラブでも目標を掲げて1年が始まりました。先日の児童生徒総会で発表された「児童生徒会目標」は「HOME (ホーム)」でした。その説明の中には、「まずは、**学校が家のような楽しさや心地のよい場所になってほしい**というHOMEがあります。」とありました。頭文字にもそれぞれ意味をもたせ、最終的に「我が家のような」学校を目指すという提案でした。

目標を達成していくためには、それを実現するための取組が必要です。児童生徒会の役員さんは、呼びかけるポスターや実態把握のアンケートを作成中で、早速動き出しています。

各学級の学級目標実現の

ためにも何を
実行していくかを
決めましょう。目標実現のために「いつ、どんな方法で取り組み、どんな学級になってほしいか」を決め、お互いに協力して進めていきましょう。

学級での目標を実現するのは、毎日の授業や生活の中で、一つ一つ地道なやりとりの繰り返しだと思います。対話です。

毎日毎日、自分達の目標について確認し、できてきたことを互いに確かめ合って、評価していきましょう。**各学期末にふり返り「4月当初から、確かに変わった！」と児童生徒の皆さんが実感できれば、それが成長であるし、皆さん自身の手で**

実証したこととなります。そうすれば3月末には、

しっかりと学校教育目標が達成

されると思います。学校

の目標・学級の目標

・委員会やクラブの

目標は全てつなが

っています。

先生達も目標達成

のために努力し

ます。児童生徒の皆

さんも、積極的に自分

の力を発揮してください。

そして**全員でやり遂げましょう。**

R4 児童生徒会目標

H:一人一人が

O:お手本になって

M:みんなで

E:enjoy!! (エンジョイ)



そのためにも「**HOME**」です。一人一人が主役です。お手本になってみんなで楽しみ（エンジョイ）ながら、**よりよい吉和学園を創っていきましょう。**

